

令和7年度定期総会結果

今年度の総会議事の審議結果は以下のとおりです。

	承認数／会員数 (一般・特別会員数)	承認率
1) 令和6年度 事業・決算報告及び監査報告	195／220	88.6%
2) 令和7年度 事業計画(案)及び予算(案)	195／220	88.6%
3) 役員改選(案)	195／220	88.6%

会則17条により全会員の1/2以上(委任状提出含む195/220)の参加があり、総会として成立していることが確認され、また過半数を超える承認率となっておりますので、令和7年度の議事については承認されました。

「四国の川を考える会」

令和7年度 定期総会

令和7年7月31日

四国の川を考える会 事務局

「四国の川を考える会」令和7年度定期総会

～ 議 事 次 第 ～

議 事

- (1) 令和6年度 事業報告
- (2) 令和6年度 決算報告及び監査報告
- (3) 令和7年度 事業計画(案)
- (4) 令和7年度 予算(案)
- (5) 役員の改選
- (6) その他
 - 1) 課題への対応
 - 2) 会員の動向

(1) 令和6年度 事業報告

1) 事業報告

①会 議

・ 運営幹事会

開催日 令和6年4月19日(金)

場 所 建設クリエイトビル 会議室

議 題

- 1) 令和6年度 役員会・定期総会の開催日程について
- 2) 令和6年度 事業計画・予算(案)
- 3) 令和6年度 助成事業等の審査
- 4) その他(役員改選、会員動向等)

・ 役員会

開催日 令和6年5月16日(木)

場 所 建設クリエイトビル 会議室

議 題

- 1) 令和6年度 定期総会の開催について
- 2) 令和6年度 事業計画・予算(案)
- 3) 令和6年度 助成事業等の審査
- 4) その他(役員改選、会員動向等)

・ 定期総会

開催日 令和6年7月31日(水)

場 所 マリンパレスさぬき「瀬戸」

議 題

- 1) 令和5年度 事業・決算報告及び監査報告
- 2) 令和6年度 事業計画(案)及び予算(案)
- 3) 役員改選
- 4) その他

②広報誌、機関紙の発行

・ 広報誌 "あめんぼWEB版"

発 行: 令和7年2月14日

四国地方における「河川を基軸とした生態系ネットワーク」についてと川のトピックス等を紹介

・ 機関紙 "水紋WEB版"

情報が入りしだい掲載する形にリニューアル。

- ・ 総会報告 (R7/2/14)
- ・ 助成事業の実施状況 (R7/2/14)
- ・ 四国堰堤ダム88箇所巡りの完走認定状況 (R7/2/14)

③令和6年度 広報事業と助成事業

区分	イベント名	河川名	場所	主催者	実施状況
広報事業	—	—	—	—	—
助成事業	那賀川源流コンサート	那賀川	那賀川林業ビジネスセンター 駐車場・特設会場	那賀川アフターフォーラム	令和6年11月17日(日) 参加人数：約120名
	横瀬川アクティブイベント(サイクリングイベント)	横瀬川	横瀬川ダム	ダム利活用調整会議・ダム活元気ネットワーク	令和6年8月24日(土) 参加人数：44名 令和6年12月1日(日) 参加人数：59名
	リレー防災みらいサロン	土器川	琴平町、宇多津町、善通寺市、坂出市、多度津町、まんのう町、丸亀市	中讃地域防災・減災・縮災ネットワーク・プロジェクト	令和6年7月19日(約40人) 令和6年8月10日(約90人) 令和6年11月2日(約130人) 令和6年11月23日(約20人) 令和6年12月21日(約45人) 令和6年12月22日(約1293人) 令和7年1月18日(約167人) 参加人数計：約1785人
	四国に唯一生息するカジカ(県選定絶滅危惧Ⅰ類)の生息調査・保護	香東川・土器川	(カジカ生息調査)香東川・土器川上流域 (人工産卵床設置・観察)香東川上流域	香川淡水魚研究会	令和6年4月20日～令和7年3月21日まで計20回の調査・解析を実施 延べ参加人数53名
	重信川かわまちづくりと重信川シクロクロス大会	重信川	重信川河川敷及び重信川かすみの森公園	重信川シクロクロス実行委員会 ミズベリング愛媛	令和7年1月11、12日(土日) 参加人数：243名
	小学生によるあゆつかみ取りと河川水質の学習	河辺川	大洲市肱川町山鳥坂(河辺川河川敷)	肱川漁業協同組合肱川支部・肱川プロジェクト	令和6年8月11日(日) 参加人数：約250名
	水辺で乾杯	仁淀川	いの町波川公園	MIZBERING NIYODOGAWA INOTOWN	令和6年7月7日(日) 参加人数：約300名
	仁淀川神楽と鮎と酒に酔う	仁淀川	仁淀川波川公園	仁淀川神楽と鮎と酒に酔う実行委員会	令和6年10月5日(土) 参加人数：約1200人
	仁淀川紙のこいのぼり	仁淀川	仁淀川波川公園	仁淀川紙のこいのぼり実行委員会	令和7年5月3～5日に実施(後援のみ)

④その他

【報告】四国堰堤ダム88箇所巡り完走認定について

堰堤88箇所巡りの完走認定につきましては、平成24年度の総会で承認されて以来実施しています。

認定状況としましては、平成24年11月に第1号の完走の認定を行った後、昨年(令和6年)の総会時(令和6年7月31日時点)までに186名の方を認定し、その後さらに16名の方を加え、令和7年6月末時点で、のべ202名の方を認定しております。(このうち、六回り目を達成した方が2名、五回り目を達成した方が2名、四回り目を達成した方が4名、三回り目を達成した方が6名、二回り目を達成した方が20名)

(2) 令和6年度 決算報告及び監査報告

1) 令和6年度 決算報告

自 令和6年6月1日～至 令和7年5月31日

(省略)

2) 令和6年度 監査報告

(省略)

(3) 令和7年度 事業計画 (案)

- ① 助成事業を実施する。(次ページの参考資料のとおり)
 - ・ 令和7年度助成事業の選定
- ② ホームページを活用し、広報誌「あめんぼ」の情報発信を行う。
- ③ 機関紙「水紋」をホームページにて公開
- ④ 四国堰堤ダム88箇所巡り完走認定

(4) 令和7年度 予算 (案)

(省略)

令和7年度 助成事業応募状況

	助成事業名(活動名)	助成・ 後援 の別	新規・ 継続	応募者	実施時期	要望額
①	那賀川アフターフォーラム活動 及び那賀川源流域紹介クリア ファイル作成事業	助成	継続	那賀川アフターフォー ラム	R7年6月30日まで に作成予定	100,000
②	中筋川アクティブイベント (サイクリングイベント)	助成	継続	ダム活元気ネットワーク	R7年9月と11月	100,000
③	四国に唯一生息するカジカ(県 選定絶滅危惧Ⅰ類)の生息調 査・保護	助成	継続	香川淡水魚研究会	<small>(カジカ生息調査) R7年7月、10月、R8年1月で3回程 度 (人工産卵床設計開発のための水 理実験) R7.6.1～12.31で適宜 (人工産卵床設置・観察) R8年2月1日～5月20日に2回程度</small>	100,000
④	リレー防災みらいサロン	助成	継続	中讃地域 防災・減災・ 縮災ネットワーク・プロ ジェクト	7回/年	100,000
⑤	重信川かわまちづくりと重信川 シクロクロス大会	助成	継続	重信川シクロクロス実行 委員会 ミズベリング愛媛	R8年1～2月頃	100,000
⑥	小学生によるあゆつかみ取り と河川水質の学習	助成	継続	肱川漁業協同組合肱川 支部・肱川プロジェクト	R7年8月中旬	100,000
⑦	水辺で乾杯	助成	継続	MIZBERING NIYODOGAWA INOTOWN	R7年7月6日	100,000
⑧	仁淀川神楽と鮎と酒に酔う	助成 後援	継続 新規	仁淀川神楽と鮎と酒に 酔う実行委員会	R7年10月	100,000
⑨	仁淀川紙のこいのぼり	助成 後援	新規 継続	仁淀川紙のこいのぼり 実行委員会	R8年5月3～5日	100,000
⑩	吉野川フェスティバル2025	助成	新規	吉野川フェスティバル実 行委員会/NPO法人新 町川を守る会	R7年7月25～27日	100,000
⑪	クリーンアップ活動	助成	新規	NPO法人新町川を守る 会	通年 毎月1日と第 3土曜日	100,000
⑫	名水の里あかんま桜まつり	助成	新規	名水の里あかんま桜ま つり実行委員会	R8年3月29日	100,000
	合計					1,200,000

令和7年度「四国の川を考える会」広報事業と助成事業(案)

(参考資料)

区分	イベント名	主催	河川名	目的	内容	開催場所	参加予定人数	開催日	上段0：応募額 下段：決定額
広報事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—
助成事業	①那賀川アフターフォーラム活動及び那賀川源流域紹介クリアファイル作成事業(継続)	那賀川アフターフォーラム	那賀川	那賀川アフターフォーラムの活動(源流碑開き、那賀川源流コンサートなど)や那賀川の源流碑、源流モニュメント、源流点を紹介するクリアファイルを作成し、各種イベント開催時に、流域内外の小中学生や一般の方々を対象として配付し、那賀川源流域に興味を持ってもらうとともに、源流域に対する環境保全意識の涵養を図る。	那賀川アフターフォーラムの活動や那賀川の源流碑、源流モニュメント、源流点を紹介するクリアファイルを作成し、各種イベント開催時に、参加者に配付する。	徳島県那賀郡那賀町木頭北川 那賀川源流碑、那賀川源流点	源流碑開き(参加人員100人)や源流コンサート(参加人員150人)	令和7年6月30日(月)までに作成予定	(100,000) 0
	②中筋川アクティブイベント (サイクリングイベント) (継続)	ダム活元気ネットワーク	中筋川	ダム活元気ネットワークでは、ダムを活用した地域振興及び防災教育等に関する取組を行っており、令和5・6年度は横瀬川ダム及びその周辺施設と連携した地域振興を目的にダム壁面を活用したクライミング体験やダム見学と、地元公共交通機関である土佐くろしお鉄道と連携したサイクルトレイン、サイクリング、地元の食を組み合わせた「ポタリング幡多」を開催。 令和7年度も継続したダムのPRのため、まだ実施していない中筋川ダムをコースに取り入れ、地元公共交通機関の活用にも繋がる本取組を継続しつつ新たなイベントを追加するなど、ダム及びその周辺の活性化を目指すもの。	サイクルトレインにて中筋川ダム近傍の駅まで移動し、ダムやダムの貯水池周辺の見どころをサイクリング。 ダムでは地元の食を楽しみ、ダム見学、クライミング体験、ダム周辺の散策などを実施。帰路は中筋川沿いの堤防をサイクリングし、景色を楽しみながらゴールを目指す。	中筋川ダムとその周辺	約各回30人	令和7年9月と11月	(100,000) 100,000

区分	イベント名	主催	河川名	目的	内容	開催場所	参加予定人数	開催日	上段〇：応募額 下段：決定額案
助成事業	③ 四国に唯一生息するカジカ（県選定絶滅危惧Ⅰ類）の生息調査・保護 (継続)	香川淡水魚研究会	香東川・土器川	四国では唯一継続して香川に生息するカジカ大卵型（香川県選定絶滅危惧Ⅰ類）個体群を絶滅から回避するために、継続して精密な生息調査と人工産卵床設置による増殖の支援を行う。	四国の川を考える会の助成を得て4年間の現地調査で、香川県選定絶滅危惧種Ⅰ類のカジカの生息状況が悪化の一途を辿っていることが確認された。土器川では1980年代を最後に生息が確認できなくなり、ここ4年間の調査でも確認できていない。香東川では、椋川ダムの設置により生息域が狭まり、急速な減少傾向が続いている。2024年度調査では、2023年度調査からの著しい個体数の減少こそはみられなかったが、以前として生息個体数は少なく、絶滅の危険性が高いことは回避できていない。人工産卵床を設置した付近で仔魚の確認はできたが、人工産卵床が有効に機能したかの検証は今後の課題である。香東川で生息が確認されているカジカは、カジカ大卵型と呼ばれる河川陸封型で、香東川産個体群が四国唯一の残存する個体群である。香東川産のカジカ大卵型の絶滅回避のために精密な生息調査を継続するとともに、2025年度からは新たに香川高等専門学校建設環境工学科高橋研究室と協働して、増殖を支援するための人工産卵床の改良・設置・観察に取り組む。また、今後の調査では環境DNAによる調査を併用したいと考え、その知見収集を行う。	(カジカ生息調査)香東川・土器川 (人工産卵床設計開発のための水理実験)香川高等専門学校環境工学か水理実験室 (人工産卵床設置・観察)香東川	(カジカ生息調査) 毎回5人程度 (人工産卵床設計開発のための水理実験) 15名程度 (人工産卵床設置・観察) 毎回3人程度	(カジカ生息調査) 2025年7月、10月、2026年1月3回程度 (人工産卵床設計開発のための水理実験) 2025年6月1日～12月31日で適宜 (人工産卵床設置・観察) 2026年2月1日～5月20日に2回程度	(100,000) 95,000
	④ リレー防災みらいサロン (継続)	中讃地域防災・減災・縮災ネットワーク・プロジェクト	土器川	① 交流の場・機会を増やす ② 地域の多種多様な組織・団体が知り合いになる ③ 「防災」をキーワードに、地域で「つながりの輪」を作る ④ 地域の情報を共有する ⑤ 地域防災リーダーを育成する ⑥ 様々な地域活動に共同で参画しやすくする ⑦ 災害時に地域で協力しやすい体制を作る	第1部：防災・気象情報・河川情報など専門家による講話 防災・気象情報・河川情報などのクロスロードゲーム 防災フェスタ など 第2部：防災などに関するカフェスタイル座談会	7市町内（丸亀市、坂出市、善通寺市、津多津町、多度津町、琴平町、まんのう町）	210人 (30人×7)	年内7回開催予定	(100,000) 100,000

区分	イベント名	主催	河川名	目的	内容	開催場所	参加予定人数	開催日	上段(): 応募額 下段(): 決定額案
助成事業	⑤重信川かわまちづくりと重信川シクロクロス大会 (継続)	重信川シクロクロス実行委員会 ミズベリング愛媛	重信川	現在、整備が進められている重信川かわまちづくりは、自転車を中心とした利活用推進を図るものである。また、愛媛県全体としても自転車施策に重点的に取り組んでいるところで、重信川サイクリングロードもモデルコースに設定され、官民連携して自転車に関するポテンシャル向上を図っているところである。 重信川シクロクロス実行委員会では、国土交通省、愛媛県中予地方局、東温市と連携し、重信川を利用したシクロクロス大会を実施することで、重信川の魅力発信を行うとともに、河川空間を活用した地域の観光振興に資することを目的に活動している。	大会参加者の約300名で、重信川かわまちづくりスポット「かすみの森公園」の有効活用、サイクリングロードの更なる活用、認知度向上を目的として、「重信川シクロクロス大会」を行い、重信川とふれあいの魅力を発信するとともに、国土交通省かわまちづくりの事業紹介などを行い、河川環境保全の理解を深める。	重信川かすみの森公園	約300人	令和8年1～2月頃	(100,000) 100,000
	⑥小学生によるあゆみ取りと河川水質の学習 (継続)	肱川漁業協同組合肱川支部・肱川プロジェクト	河辺川	地元小学生にあゆみ取りを通して、川に親しんでもらい、川に生息・生育する魚についても学んでもらい、魚の生息・生育にはきれいな水が必要であり、水質保全の必要性を理解してもらおう。合わせて、川での遊びは危険もあり、命を守るためのライフジャケット着用の必要性についてもPRする。	(1) あゆみ取り (2) 川(肱川・河辺川)に生息する魚類等 (3) 肱川・河辺川の水質調査(パックテスト) (4) 川に潜む危険(ライフジャケットの必要性)	大洲市肱川町山鳥坂 (河辺川河川敷)	約250人	令和7年8月中旬	(100,000) 100,000
	⑦水辺で乾杯 (継続)	MIZBERING NIYODOGAWA INOTOWN	仁淀川	行政と民間企業との橋渡しとなる団体として、全国上位に連なる良好な水質である仁淀川をフィールドでイベント等を行い、地域の活性化を図る。	これまで行政職員がメインの本イベントだったが、昨年度は初の日曜日開催だったこともあり、川遊びをされている方や地元の住民も多く参加してくれた。これからは恒例のイベントとして認知していただくため、7月の第1日曜日にイベントを開催し、多くの人に会場していただきたいと考えている。今年の内容は、これまでも行ってきたみんなで乾杯とリバークリーン活動の他に、地元根本神社による川開き神事や流しそうめん、昨年人気だったアメゴのつかみ取りなどを実施予定。他にも仁淀川スマートバーベキュー協会にお声がけをし、バーベキューイベントも同時開催したいと考えている。昨年度購入させていただいた、「スターシェード」についてもイベント会場のシンボルとして中心に配置予定。	いの町波川公園	150人	令和7年7月6日	(100,000) 100,000

区分	イベント名	主催	河川名	目的	内容	開催場所	参加予定人数	開催日	上段(): 応募額 下段: 決定額案
助成事業	⑧仁淀川神楽と鮎と酒に酔う (助成継続) (後援新規)	仁淀川神楽と鮎と酒に酔う実行委員会	仁淀川	仁淀川流域の文化、歴史、自然や食の魅力を波川公園で体験してもらうことにより、清流・仁淀川に育まれた豊かな地域資源のPR及び利活用を促進するとともに、環境保全への意識向上を図る。	・流域市町村の伝統芸能(神楽や吾北清流太鼓など)発表や音楽ライブ ・鮎の塩焼き販売 ・仁淀川市(流域市町村の食材を使った飲食店出店)など	仁淀川波川公園	約2,000人	令和7年10月	(100,000) 100,000 (助成のみ実施)
	⑨仁淀川紙のこいのぼり (助成新規) (後援継続)	仁淀川紙のこいのぼり実行委員会	仁淀川	いの町の特産品「不織布」で作った約250匹の紙のこいのぼりを清流・仁淀川へ流し、いの町の貴重な財産である「土佐和紙」と「清流・仁淀川」のPRにつなげ地域振興を図る。	開催期間中、国道33号仁淀川橋下の水中に不織布で作った紙のこいのぼりを流し、隣接する波川公園では仁淀川ふるさと市や体験メニュー等を開催する。	仁淀川波川公園	約15,000人	令和8年5月3～5日	(100,000) 0 (後援のみ実施)
	⑩吉野川フェスティバル2025 (新規)	吉野川フェスティバル実行委員会/NPO法人新町川を守る会	吉野川	川とその魅力を「親しみ」「魅力を知り」「遊ぶ」3日間を基本コンセプトに、地域住民へ川の重要性を認知してもらうこと、また、全国に川の魅力を発信し吉野川上流域から下流域の交流を深めることを目的とします	川の魅力を効果的に表現し、川に学び、川を知る「水都徳島」らしい祭りにします。 徳島から全国に川の魅力を発信し、その内容をアピールします。 楽しさを満喫し参加できるバラエティーに富んだイベントを企画します。 清掃活動を始め、様々なイベントを通し川に触れ合う機会を創出します。	吉野川グラウンド(吉野川橋南岸河川敷広場)	30,000人	2025年7月25日(金)26日(土)27日(日)	(100,000) 0
	⑪クリーンアップ活動 (新規)	NPO法人新町川を守る会	新町川、助任川、田宮川等	徳島市の中心部を流れる川をいつもきれいな川にするため	清掃作業船で、川の浮遊ゴミ、岸辺のゴミを収集	新町川、助任川、田宮川等	20人	通年 毎月1日と第3土曜日(午後1時～3時)	(100,000) 100,000
	⑫名水の里あかんま桜まつり (新規)	名水の里あかんま桜まつり実行委員会	肱川	野村ダム湖(朝霧湖)河畔の桜の開花時期に合わせ、桜の名所「明間」を地域内外に広くPRするため地域おこしイベントとして「名水の里あかんま桜まつり」を開催する。併せて地域資源である朝霧湖の有効活用を模索するとともに、地域住民に地域の魅力を再発見させることを目的とする。	朝霧湖を活用し、ボートやカヌーで湖面から眺めるさくらのPRやあめのうおの釣り堀設置による川魚釣り体験の実施。また、あめのうおの塩焼きなどバザー出店等を通じ交流活動を行う。	西予市宇和町明間 肱川河川敷、ダム湖	約400人	令和8年3月29日(変更可能性有)	(100,000) 100,000

(5) R7年度 役員改選(案)

[役員]

役職	役員名	改非	新
会長	鈴木 幸一	非	
副会長	五藤 隆彦	改	新
	武藤 裕則	非	
名誉顧問	—	—	
理事	田村 典子	非	
	菊池 弘美	改	
	鷺津 隆廣	改	新
	山地 秀樹	改	
	(一社)四国クワイエット協会 理事長 藤山 究	非	
	四国治水期成同盟連合会 幹事長 泉 浩嗣	非	
	四国電力(株)再生可能エネルギー部 副部長兼総括グループリーダー 井桜 政泰	非	新
	(財)河川情報センター 高松センター所長 福島 奨	改	新
監事	香川県河川協会 事務局 堤 俊之	非	新
	電源開発(株)西日本支店 支店長代理 奥村 裕史	非	新

[運営幹事]

運 営 幹 事 名	新
四国電力(株)再生可能エネルギー部 副部長兼総括グループリーダー 井桜 政泰	新
電源開発(株)西日本支店 支店長代理 奥村 裕史	新
大成建設株式会社 四国支店 鷺津 隆廣	新
いであ株式会社四国支店 高松営業所 横山 嘉夫	
香川県土木部 河川砂防課長 細川 孝芳	
四国地方整備局河川部 河川情報管理官 青木 研	新

[参 与]

参 与 名	新
徳島県県土整備部 河川整備課長 香川 忠司	新
香川県土木部 河川砂防課長 細川 孝芳	
愛媛県土木部河川港湾局 河川課長 永木 洋平	
高知県土木部 河川課長 福留 章洋	新
四国地方整備局河川部 河川情報管理官 青木 研	新

(6) その他

1) 課題への対応方針 (案)
(省略)

2) 会員の動向

(令和6年総会時点)

一般会員	147名
特別会員	68名
計	215名

(令和7年度総会時点想定)

152名
68名
220名